

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

数学では、知識・技能の問題では全国平均並、問題によっては上回るものもありました。本校で取り組んでいる「協同学習」を通して、数学を苦手と感じている生徒たちもレベルアップできたのではないかと思います。

国語では、伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書く力を問う設問では全国平均を上回る正答率でした。対話を通じた学びの継続により、他者の心情や立場などを意識し、自分の思いや考えを伝えようとする態度が培われているものと考えられます。

質問紙調査の結果から、授業で話し合う内容を理解し、友達の考え（自分と同じところや違うところ）を受け止めて自分の考えをしっかりと伝えている質問について、意識が高く、対話的な学びができていると思われま

課題と対応

数学では、論理的に考え説明する問題で課題が見られました。学習の中で、自分の言葉で表現する場面を意識的に設定したいと考えます。

国語では、「読むこと」の正答率が低い結果となりました。文章の精読だけでなく、生活の中で活字に触れる機会・時間を増やす取組が必要だと考えています。授業においても、資料的な文章から必要な情報を効率よく探し出す学習活動も取り入れていきます。

質問紙調査の結果から、「やると決めたことをやり遂げる。難しいことでも失敗を恐れず挑戦していく」という質問について肯定的な回答率が低く、粘り強くこつこつと取り組む学習や、失敗をしても大丈夫だという経験を日ごろの生活に取り入れていきたいです。

【保護者・学区の方へのお願い】

今回の結果から、「人が困っているときは進んで助ける」「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」という質問に対する肯定的な回答の割合が高く、他人を思いやる気持ち、お互いに助け合う気持ちが授業を通して、毎日の生活の中で培われているように思われます。

残念ながら家で読書をしている、新聞を読んでいる生徒の割合が極端に低く、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしている時間が多い傾向にあります。学校では、朝読書をしています。ご家庭でも、お子さんに本を紹介したり、読書を一緒にしたりしてみるなどの新しい試みをしていただけるとありがたいです。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第1学年	国語	小学校段階で学習する漢字の読み取りや、慣用句の使い方などが身に付いている。
	社会	小学校から行っているグループ学習から他人の意見に触れる機会が多く、しっかり考えて答えを導き出すことができている。そのため、思考・判断・表現などの正答率が高くなってきている。
	数学	整数・小数・分数の計算について理解している。
	理科	てこのはたらきや水溶液の性質について理解している。
	英語	まとまった英文を聞き取り、答えることができる。
	学習状況	目標をもち、意欲的に学習に取り組んでいる生徒が多い。
第2学年	国語	書く能力と読む能力が身に付いている。
	社会	社会的事象についての知識・理解が身に付いている。
	数学	数学的な見方や考え方、数量や図形などについての知識・理解が身に付いている。
	理科	地球や自然現象についての知識・理解が身に付いている。
	英語	外国語表現の能力が身に付いている。
	学習状況	個人差はあるが、全体的には意欲的に学習する生徒が増えている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第1学年	国語	文脈に即した漢字を書く力や、熟語の構成についての理解することに課題がある。	国語では、漢字テストの取り組みを継続して行い、語彙を増やす活動を授業の中に取り入れていきたい。社会の課題は、振り返りや単元のテストなどを短い周期で行い、確実に押さえておきたい語句などを習得する機会を増やす必要がある。理科は、本時のねらいを明確にし主体的に課題解決できるよう授業の流れを工夫するとともに、自分のことばでまとめをすることで知識や理解を深めていきたい。数学は、応用問題の時には授業の中で復習の時間をとっていききたい。英語は基本文を繰り返し覚え、確実に書ける力を付けていきたい。学習状況については、1学期から始めた自学自習ノートを家庭学習の中で計画的に取り入れ、さらに基礎学力定着に活用していくよう働きかけていきたい。
	社会	知識の定着に課題がある。	
	数学	面積・体積・速さについて理解することに課題がある。	
	理科	実験・観察の目的を理解し、結果を分析・考察することに課題がある。	
	英語	基本的な英文を理解することに課題がある。	
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強していくことに課題がある。	
第2学年	国語	話す・聞く能力に課題がある。また、授業が難しいと感じている生徒が多い。	国語は自分の考えをまとめ、発表する機会を設けるよう工夫する。また、言語事項について、整理・復習に取り組ませる。社会では歴史分野での知識の定着を図り、整理・復習に力を入れていく。数学では課題を工夫し、応用力を身に付ける。また解き方、考え方を説明する能力を伸ばしていく。英語では自分で英語の文章をつくる課題を増やし、表現力を身に付ける。また、それに必要な英単語の知識を身に付け、語彙を増やすよう働きかける。理科では観察・実験の技能を、実践を繰り返すことで身に付ける。学習状況については、上級学校への進学を意識をもたせ、家庭学習の時間を自主的に増やせるよう、働きかけたい。
	社会	歴史分野に苦手意識が強い。	
	数学	数と式について課題がある。	
	理科	観察・実験の技能に課題がある。	
	英語	表現の能力に課題がある。	
	学習状況	家庭での学習と読書の時間が短い。	

【保護者・学区の方へのお願い】

学力の定着を図るためには家庭学習の習慣が重要と考えます。家庭でのメディアを利用する時間を上手にコントロールし、家庭学習の時間や読書の時間をもっと取れるように環境づくりにご協力ください。また、朝食をきちんと食べる生徒ほど良い成績であると全国的に統計が出ています。朝食を摂る時間の確保、漢字や英語の単語、歴史上の事柄や人物名、元素記号や化学式などが定着するような、繰り返し学習の時間の確保についてもご協力の程よろしくお願いします。